

林兼産業株式会社

2018年3月期第2四半期 決算説明資料

---

2017年11月14日

# 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計			
		実績	前年増減	当初計画	計画増減
売上高	23,055	21,448	▲1,606	22,400	▲951
営業利益	573	544	▲29	430	114
経常利益	582	626	43	420	206
親会社株主に帰属する 四半期純利益	444	396	▲47	260	136

## 前期との主な変動要因

売上高	養魚用飼料の販売数量が減少したことなどにより減収
営業利益	売上高の減少や豚肉相場が高値で推移したことによる仕入コストの増大などにより減益
経常利益	営業外収支の改善により増益
親会社株主に帰属する四半期純利益	税金費用の増加により減益

# セグメント別の売上高・営業利益

(単位:百万円)

	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計			
		実績	前年増減	当初計画	計画増減
<b>売上高</b>	23,055	21,448	▲1,606	22,400	▲951
水産食品事業	2,061	2,311	249	2,200	111
畜産食品事業	9,633	9,760	126	9,650	110
飼料事業	10,005	8,404	▲1,601	9,500	▲1,095
その他の事業	1,354	972	▲381	1,050	▲77
<b>営業利益</b>	573	544	▲29	430	114
水産食品事業	▲16	184	200	70	114
畜産食品事業	223	124	▲98	230	▲105
飼料事業	800	701	▲98	630	71
その他の事業	106	66	▲40	70	▲3
消去又は全社	▲539	▲532	7	▲570	37

# 貸借対照表の概要

(単位:百万円)

	2017年3月期末	2018年3月期 第2四半期末	
			増減
流動資産	11,829	14,813	2,983
固定資産	15,892	16,523	631
資産合計	27,722	31,337	3,614
流動負債	13,303	16,582	3,279
固定負債	7,479	7,534	55
負債合計	20,782	24,117	3,334
純資産合計	6,940	7,219	279
負債純資産合計	27,722	31,337	3,614

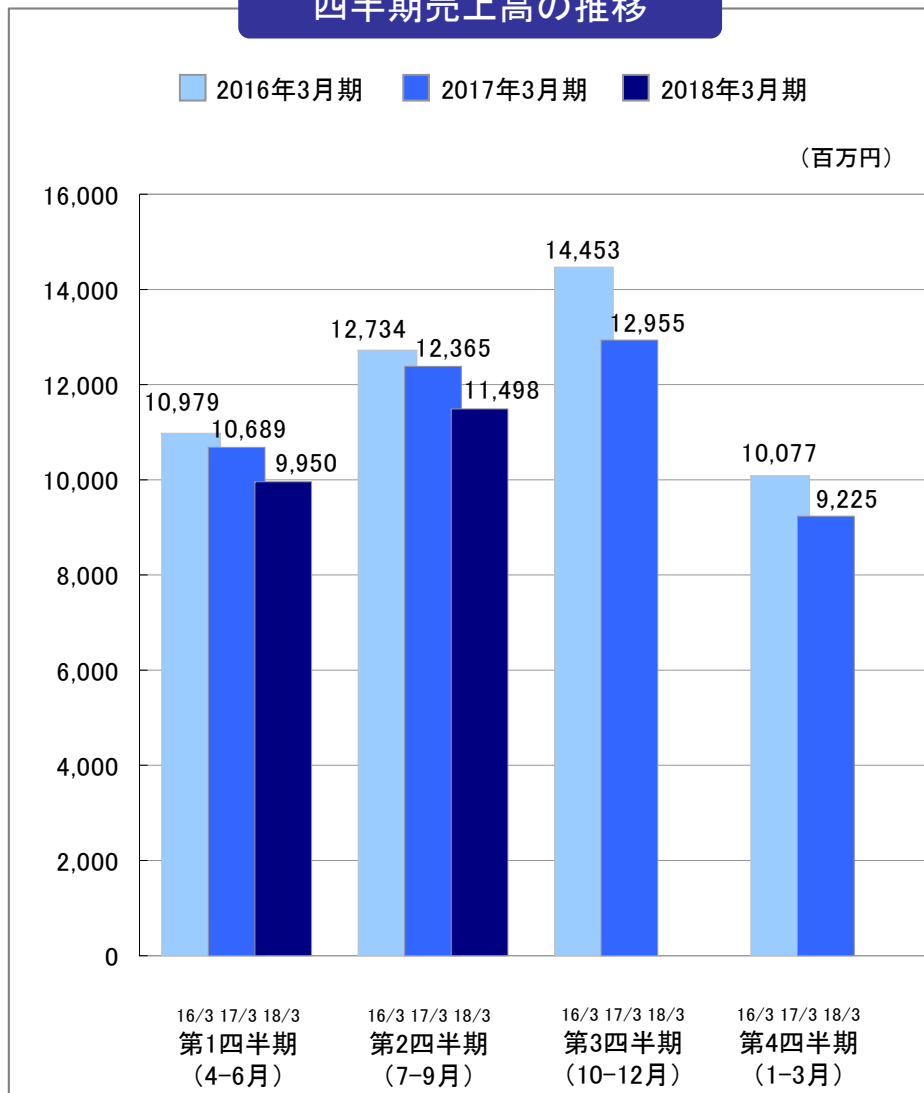
# キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)

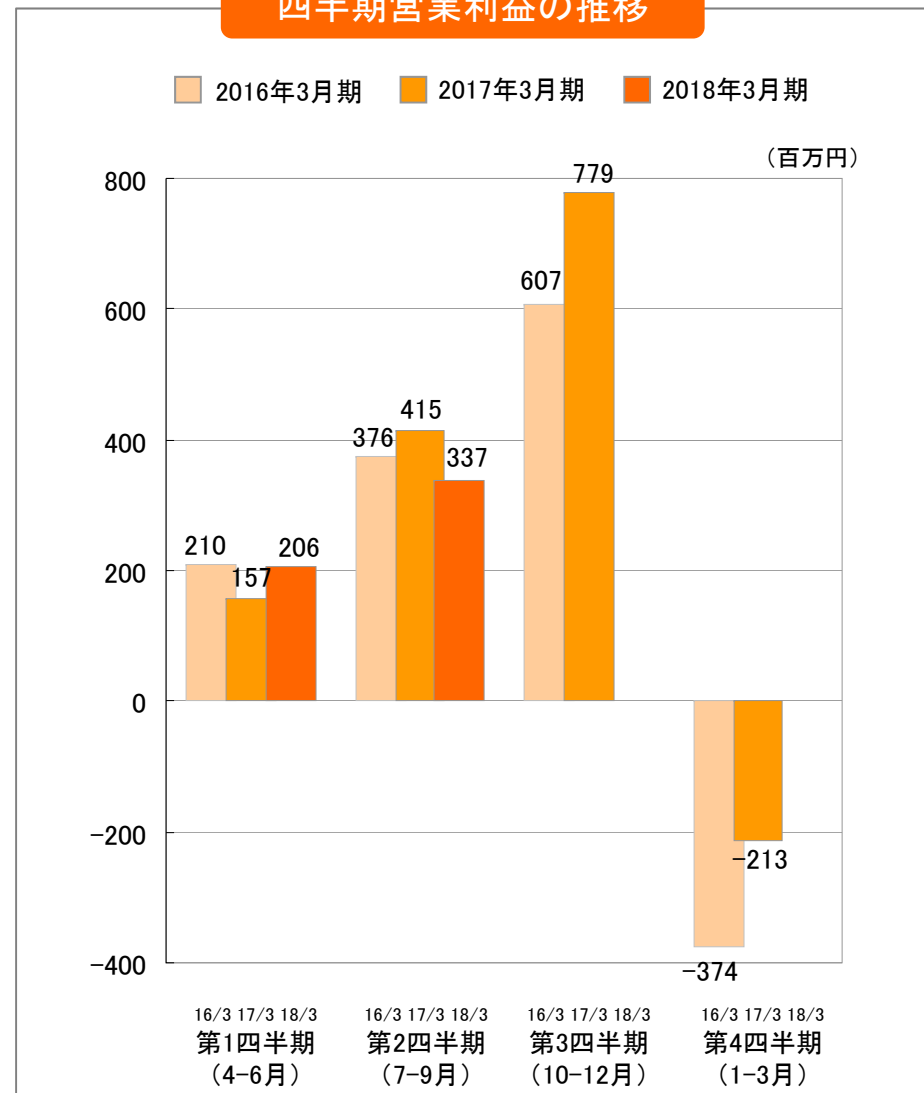
	2017年3月期 第2四半期累計	2018年3月期 第2四半期累計	
			前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	348	▲658	▲1,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲194	▲236	▲41
フリー・キャッシュ・フロー	153	▲894	▲1,048
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲307	492	800
現金及び現金同等物の増減額	▲154	▲404	▲249
現金及び現金同等物の期首残高	1,415	2,090	674
現金及び現金同等物の期末残高	1,261	1,686	425

# 業績の推移（売上高・営業利益）

## 四半期売上高の推移



## 四半期営業利益の推移



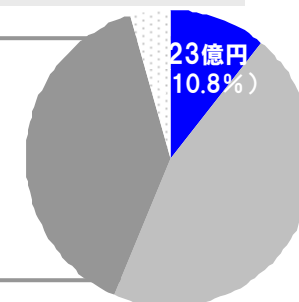
# セグメントの状況（水産食品事業）

概況：魚肉ねり製品および機能性食品の売上増加により増収

水産食品事業

売上高 23億11百万円（前期比 12.1%増）

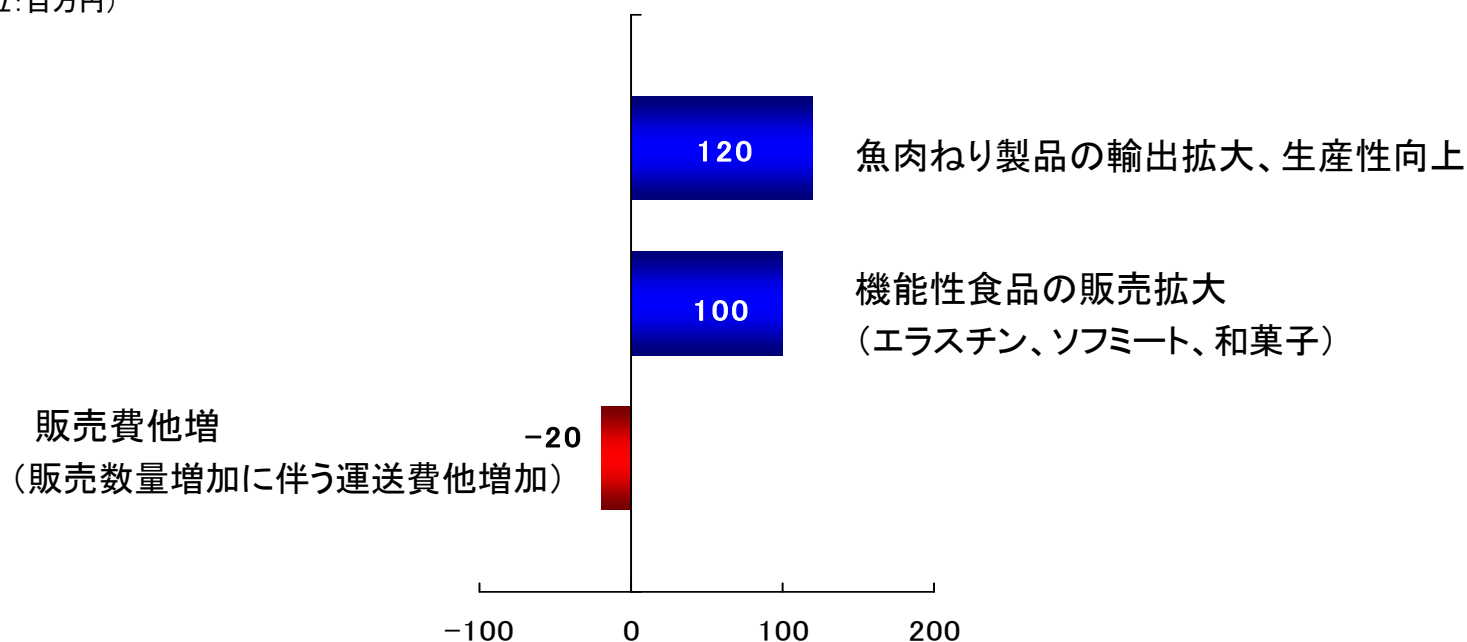
営業利益 1億84百万円（前期より2億円増）



## 営業利益の増減要因

## 営業利益の増加 2億円

（単位：百万円）

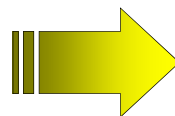


## 水産食品事業

施策

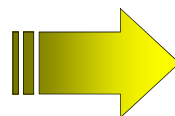
状況

魚肉ねり製品の販売拡大



- ・ 海外販売 （前期比 29%増）
- ・ 主原料仕入価格および調達量の安定化
- ・ 工場生産性の改善

機能性食品の販売拡大



- ・ エラスチン: 国内および中国向け販売数量大幅増加  
（販売数量 前期比 76%増）
- ・ ソフミート: 簡便性を追求した切り身ソフミート(3種)  
を発売  
（販売数量 前期比 10%増）
- ・ 和菓子 （販売数量 前期比 11%増）

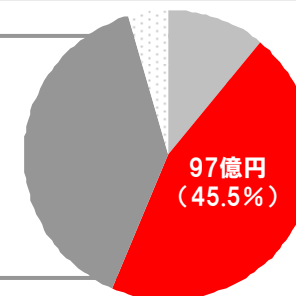


概況：豚肉および調理食品の販売数量増加により増収

畜産食品事業

売上高 97億60百万円（前期比 1.3%増）

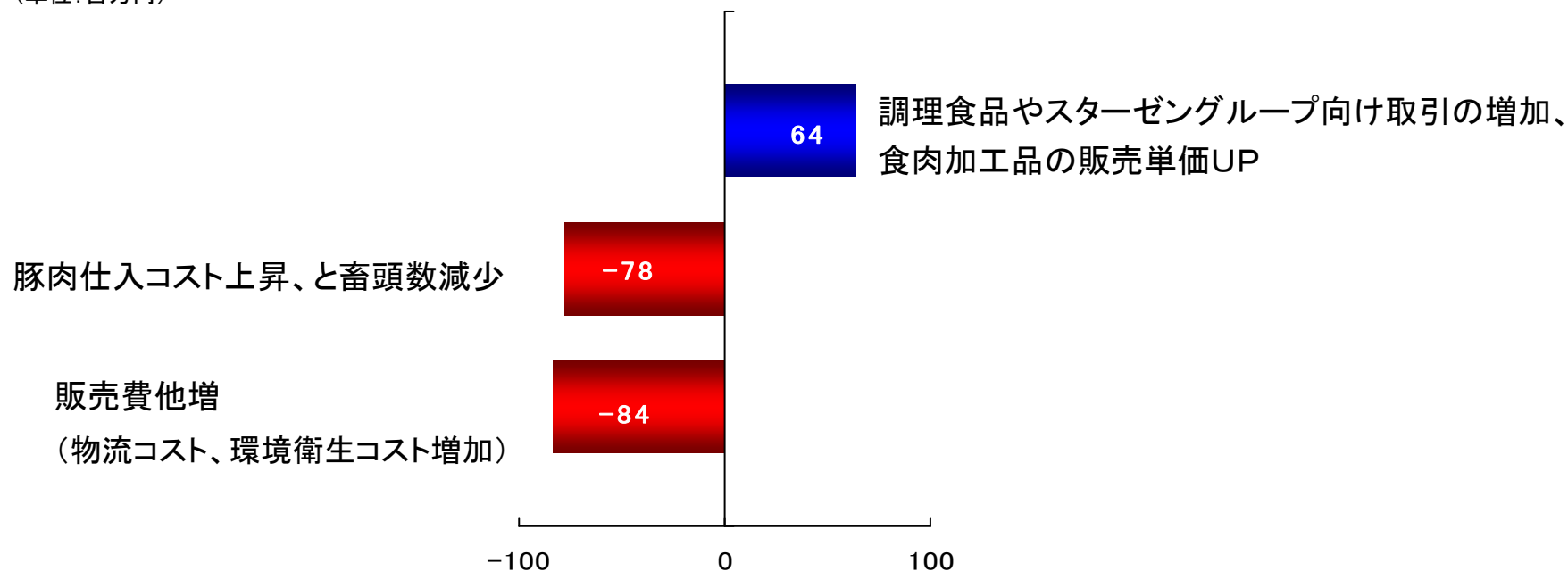
営業利益 1億24百万円（前期比 44.2%減）



## 営業利益の増減要因

営業利益の減少 ▲98百万円

（単位：百万円）

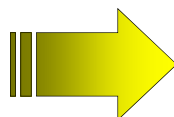


## 畜産食品事業

施策

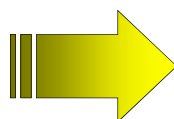
状況

主力OEM企業との取組強化



- ・OEM製品の販売数量の減少  
スターゼングループ向けは増加（前期比 3.5%増）
- ・コンビニ向け新規ルートへの展開開始
- ・大型レジヤ施設向け食材の販売開始
- ・外食向け業務問屋への新規PB商品投入

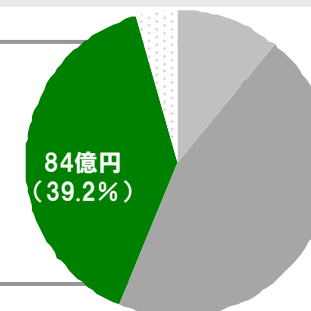
霧島黒豚の販売強化



- ・ブランド商品開発および販売促進  
（プレミアム霧島黒豚あらびきウインナーの拡販）  
（一次加工品アウトパックのスターゼンへの販売）  
（ミンチ材の大手量販店への販売）  
（コンビニ向け弁当・おにぎり商材の販売）

概況：養魚用飼料の販売数量減少により減収

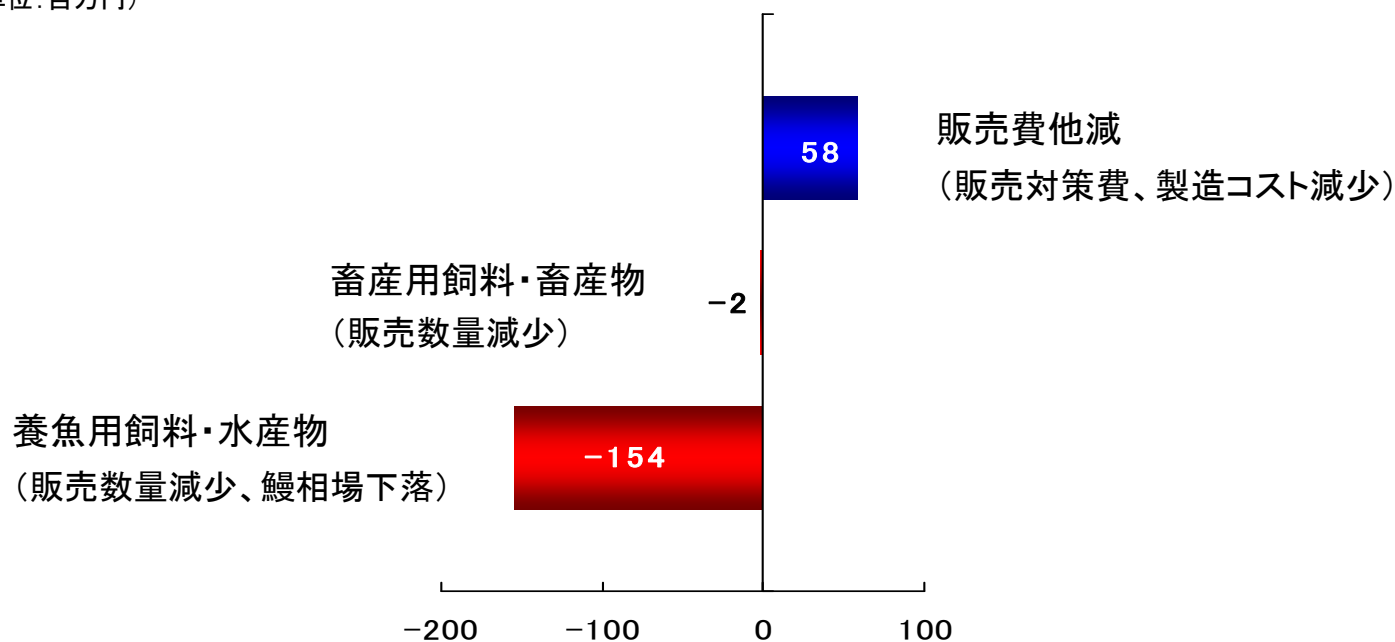
飼料事業	売上高	84億4百万円	（前期比 16.0%減）
	営業利益	7億1百万円	（前期比 12.3%減）



## 営業利益の増減要因

営業利益の減少 ▲98百万円

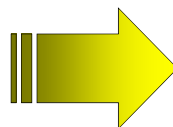
（単位：百万円）



## 飼料事業

### 施策

養魚用飼料の販売強化



### 状況

- ・ 養魚用飼料の販売数量減少（前期比14%減）  
（ブリ・マダイ在池量減  
モジャコ導入の遅れ、赤潮の発生）
- ・ マグロ用飼料ツナフード販売の市場開拓および  
更なる性能向上などにより増益  
（販売数量 前期比 28%増）
- ・ 拡販により輸出量増加  
（輸出量 前期比 17%増）
- ・ 原料調達範囲の拡大（取引先の開拓強化）

# 連結損益計算書

(単位: 百万円)

	2017年3月期 第2四半期累計		2018年3月期 第2四半期累計		前年増減		主な要因
	実績	売上高比	実績	売上高比	実績	売上高比	
売上高	23,055	100.0%	21,448	100.0%	▲1,606		売上高原価率0.9ポイント改善  (百万円) 営業外収益 +44 営業外費用 ▲28 営業外損益改善 +73  経常利益率0.4ポイントアップ
売上原価	19,473	84.5%	17,931	83.6%	▲1,542	▲0.9%	
販売費及び一般管理費	3,007	13.0%	2,973	13.9%	▲34	0.8%	
営業利益	573	2.5%	544	2.5%	▲29	0.1%	
受取配当金	47		56		9		
その他	107		142		35		
営業外収益合計	154		199		44		
支払利息	122		103		▲19		
その他	22		13		▲9		
営業外費用合計	145		116		▲28		
経常利益	582	2.5%	626	2.9%	43	0.4%	
特別利益合計	0		0		0		
特別損失合計	17		18		0		
税金等調整前四半期純利益	565		608		43		
法人税等合計	100		200		99		
非支配株主に帰属する四半期純利益	20		11		▲8		
親会社株主に帰属する四半期純利益	444	1.9%	396	1.8%	▲47	▲0.1%	

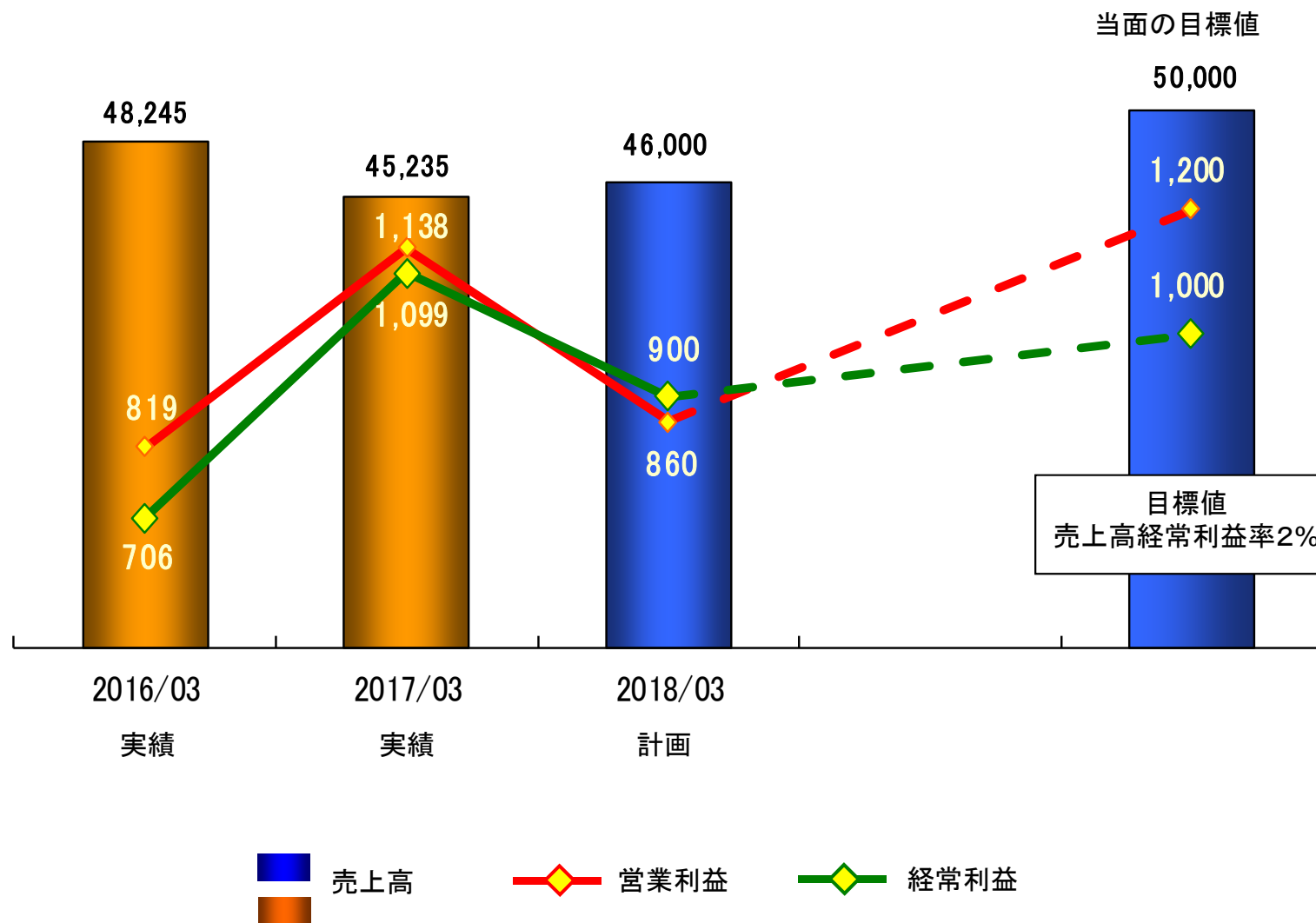
(単位:百万円)

	2017年3月期 実績	2018年3月期			
		第2四半期累計実績	前年増減	通期計画	前年増減
売上高	45,235	21,448	▲1,606	46,000	764
営業利益	1,138	544	▲29	860	▲278
経常利益	1,099	626	43	900	▲199
親会社株主に帰属する 当期純利益	693	396	▲47	700	6

## 2018年3月期 通期の見通し

第2四半期連結累計期間の業績は損益面において当初予想を上回ったものの、今後の販売環境や原材料価格動向が不透明であることから、当初予想を据え置いております。

(単位:百万円)



 林兼産業株式会社

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

IRお問い合わせ先

林兼産業株式会社 管理本部総務部

TEL 083-266-0210

IRサイト <http://www.hayashikane.co.jp/ir/index.html>